



男鹿地区営農センター センター長補佐 谷 健

いよいよ稲の収穫期を迎えました。刈り取り作業を適期に行い、1等米比率の向上を目指しましょう。

## ●刈り取りの時期について

品種	目安	積算気温	黄化程度
あきたこまち	出穂45日頃	950~1,050℃	籾の90%の黄化率が確認された時点で適期
ぎんさん・ひとめぼれ	出穂50日頃	1,050~1,150℃	

**日数だけで判断して刈り取りを行うのではなく、籾の状態を確認し作業を行いましょう！**  
(適期が遅れると品質を低下させる原因となります。)

## ●積算気温到達目安

アメダス地点		出穂日			平年値
		8月1日(盛期)	8月6日	8月8日	8月2日(盛期)
秋田	950℃到達日	9月6日	9月13日	9月15日	9月11日
	1,050℃到達日	9月11日	9月17日	9月20日	9月16日
	1,150℃到達日	9月16日	9月23日	9月25日	9月21日

※8月まで本年値、9月からは平年値で試算

## ●刈り取り時・出荷時の注意点

- ・刈り取りが遅れたことにより胴割れ、発芽等の発生により落等する場合があります。適期を逃さずに作業を行いましょう。
- ・出荷時に量目不足などで検査できない場合がありますので、計量器の点検・調整を必ず行ってください。(紙袋30.5kg、フレコン1,032kgに調整してください。)
- ・水分は15.0%以内を目標とし、胴割米等が発生しない調整を行いましょう。
- ・混タミの防止のために機械の清掃を必ず行いましょう。また、最初の作業分は飯米等で対応をお願いします。

**売れる米づくりを推進していくために1.9mmの選別網の使用をお願いします。1.9mm網でカメムシ米・未熟粒の混入を抑えることで整粒歩合が向上し、高品質米の生産につながります。**  
網目の交換につきましては各農機センターまでお問い合わせください。

JA米の要件として栽培履歴の提出が必須となります。  
未提出の方は各支店・営農センター・グリーンセンターに提出をお願いします。